

# 第 56 回 茨城人工透析談話会

日時:令和 4 年 11 月 13 日(日)

8 時 30 分～13 時 00 分

会場:つくば国際会議場

茨城県つくば市竹園 2 丁目 20 番 3 号

会長:筑波大学医学医療系臨床医学域 腎臓内科学 教授 山縣 邦弘

当番:東京医科大学茨城医療センター 腎臓内科 教授 平山 浩一

# 巻頭言

茨城人工透析談話会 会長  
筑波大学医学医療系 腎臓内科学

山縣 邦弘

2022年の夏も新型コロナウイルス感染症の第7波が猛威を振るい、茨城県内では過去最高の新規感染者が報告されました。新型コロナウイルス禍の状況は2020年から3年目を迎え、透析の現場では人と人の時間的空間的接触の機会が必然的に多いため、日本中の多くの透析施設で集団的な感染が見られました。本県の透析施設でも逼迫した状況が続き、患者さんをはじめ皆様も日々大変ご苦労されていることと思います。この原稿を書いている9月末においては、第7波も次第に収まりつつあるとはいえ、今後の再流行を否定できず未だ安心できる状況ではありません。しかしながらワクチン接種が進み、軽症あるいは無症状の場合も多くなり、少しずつですが着実に従来の日常を取り戻しつつある時期とも言えると思います。

この様な中ではありますが、本会もつくば国際会議場での **On-sight** での開催を予定しております。講演者、参加者ともに感染拡大防止に最大限に配慮しつつも、是非、より多くの方にご参加いただき、活発な議論はもとより、この2年半の間難しかった、対面による交流の場となることを期待しております。

今回の第56回茨城人工透析談話会の開催にあたり、東京医科大学茨城医療センター腎臓内科の平山浩一教授をはじめ、事務局をご担当頂いた下畑誉先生、スタッフの皆様、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

本年度は、特別講演には福島県立医科大学主任教授の風間順一郎先生をお迎えして災害医療と **CKD-MBD** についてご講演頂くとともに、看護師部門、技士部門、医師、その他の部門で多くの皆様の活発な議論を予定しております。また2年目を迎えていばらき腎臓財団からの優秀演題の表彰を予定しております。

皆様には引き続き、茨城人工透析談話会活動へのご理解、ご協力をお願い申し上げますとともに、本会が「**With** コロナ時代の透析医療」を発展させるための機会になればと思います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 第 56 回茨城人工透析談話会 当番幹事ご挨拶

東京医科大学茨城医療センター 腎臓内科  
平山 浩一

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により生活様式ならびに医療供給体制とも激変し、現時点では COVID-19 第 7 波は終息しつつありますが、この後、第 8 波～第 9 波と続くのではないかと、以前のような日常は取り戻せないのではないかと愚考する日々が続いており、「With Corona」という言葉が現実味を帯びている昨今でございます。

さて、昭和 49 年に始まりました伝統ある茨城透析談話会の第 56 回開催に際しまして、山縣邦弘会長ならびに茨城透析医療機関施設長の諸先生方のご推薦により当番幹事を拝命いたしまして、たいへん光栄に存じます。本会は臨床を主たるテーマとした、透析医療に関わる全ての職種が参加するという、稀有な学術集会でございますが、COVID-19 蔓延により過去 2 年間は WEB を併用した Hybrid 開催を余儀なくされ、他施設・他職種の直接の交流が難しい状態でございます。今回は約 50 演題もの一般演題へのご応募をいただき、また、「With Corona」下での学術集会の在り方を模索する意味でも、感染拡大防止に最大限に配慮しつつ、On-site での開催といたしました。県内の透析施設の皆様が職種を超えて一堂に会する機会は稀でございますので、より多くの皆様にご参加いただき、より良い透析医療を患者に提供するための学びの場に、また、対面での他施設・他職種の結びつきを深める場になれば幸いに存じます。

本会開催に際しまして、御多忙の中、講演を快くお引き受けいただいた福島医科大学の風間順一郎先生、東京女子医科大学の土谷健先生、田尻が丘病院の鶴岡秀一先生、吉祥寺あさひ病院の野口智永先生に感謝申し上げます。また、山縣邦弘会長、当談話会事務局の斎藤知栄先生はじめスタッフの方々、公益財団法人いばらき腎臓財団事務局の方々、前回当番幹事の石大石内科クリニックの石大石明先生はじめスタッフの方々、演題をご応募いただきました先生方、座長の先生方、協力企業の方々、当院のスタッフなど多くの関係者の御指導・御協力のもとに準備を進めて参りました。ご協力いただきました皆様にこの場をお借りいたしまして深く御礼申し上げます。

最後に本会の発展と皆様のご健勝を祈念致しまして、私の挨拶とさせていただきます。

# 目次

◆ 巻頭言	1
◆ 当 番 幹 事 ご 挨 拶	2
◆ 目 次	3
◆ 褒 賞 制 度 について	4
◆ 参加の皆様、口演発表者、ポスター発表者へのご案内	5-7
◆ 座長・司会者へのご案内	8
◆ 新型コロナウイルス感染症対策の取り組みについて	9
◆ タイムテーブル	10
◆ プログラム	11-22
◆ 共催セミナー抄録	23-27
◆ 抄録集 口演の部(0-1～0-24)	29-35
◆ 抄録集 ポスターの部(P-1～P27)	37-44
◆ 協賛メーカー広告	46-57
◆ 会場案内	58-59
◆ 駐車場案内	60
◆ つくば国際会議場の安全対策の取り組みについて	61

## 褒賞制度について

いばらき腎臓財団理事長かつ茨城人工透析談話会会長である山縣邦弘先生のご高配で第 55 回茨城人工透析談話会から褒賞制度が導入されました。

褒賞候補は褒賞を希望する演題の中から褒賞選考委員会(いばらき腎臓財団)の6名の委員により、施設名と演者名を伏せた抄録を厳正に審査していただき選定されております。候補者は医師の場合は40歳以下の演者に限定されていますが、コメディカルでは年齢制限を設けておりません。

褒賞候補の演題は談話会当日、大会長と該当座長が抄録と当日の口頭発表に齟齬がないか等を最終確認し、授与が決定されます。結果は、いばらき腎臓財団ホームページに公表されます(「所属・氏名」「演題名」等)。

褒賞選考委員会(いばらき腎臓財団)委員

井上 貴昭	筑波大学医学医療系 教授
小林 正貴	大場内科クリニック 院長
渡辺 泰徳	日立製作所日立総合病院 院長
臼井 丈一	筑波大学医学医療系 准教授
前田 益孝	JA とりで総合医療センター 副院長・内科部長
海老原 至	水戸済生会総合病院 副院長

順不同

## 参加者の皆様へのご案内

### 1. 参加総合受付

場所：つくば国際会議場 2階 大ホール前

時刻：午前7時30分～午前11時30分

### 2. 参加登録について

全参加者の事前登録を行います。認定ポイント取得希望者は参加登録の際に「単位希望」にチェックを入れてください。

### 3. ネームカードの着用について

来場者には事前登録で作成してありますネームカードを**事前登録受付**でお渡しいたしますので、ご所属機関名、お名前を確認し着用をお願いいたします。ネームカードのお受け取りは密を避けるため、**施設代表者が受付にお越しください。**

なお、認定医のポイント申請のため、医師のみ氏名・所属を芳名帳にご記入お願いいたします。また、**お帰りの際はネームカードケースの返却をお願いいたします。**

### 4. 昼食について

本年度は、**お弁当の準備はございません**のでご了承ください。また、会場内でのご飲食もご遠慮ください。

### 5. 取得可能ポイントについて

本談話会では下記のポイント取得が可能です。

日本透析医学会認定医（5単位）

日本腎不全看護学会 DLN（慢性腎臓病療養指導看護師）（3単位）

日本臨床工学技士認定単位（3単位）

### 6. 駐車場について

会場周辺の時間貸駐車場をご利用いただくことになります。

**演題発表者、座長には1日駐車券をご用意いたしておりますので演者・座長受付でお受け取りお願いします。**

**一般参加者への駐車場料金の補助はございませんのでご了承ください。**

渋滞緩和、継続的な会場利用を行うためにも、**乗り合いでのご来場**を何卒よろしくお願いいたします。

## 口演発表者へのご案内

### 1. 演者受付・発表時間

受付時間は7時30分からとなります。2階大ホール前の座長・演者受付にて受付してください。スライドの変更がございましたら発表会場前の修正スライド受付にお越し下さい。ご発表セッションの開始10分前には会場内左前方の演者席近くにご着席ください。**発表7分 質疑応答2分**とさせていただきます。指定時間厳守での発表をお願いいたします。終了1分前と終了時に卓上ランプでお知らせいたします。発表後は速やかなご移動をお願い致します。

### 2. 発表について

パワーポイントによるPCでの発表になります。

Windows10にてPowerPoint(Office 2019)がインストールされたPCを使用します。

各自PC持込による発表はできません。また、個人情報保護法の観点に照らして、個人を特定できるような情報が表示されないようご注意ください。

動画を含むデータの場合は動作確認がありますのでお早めにお申し出ください。

スクリーンの解像度はXGA(1024×768(4:3))です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れてしまいます。画面をぎりぎりまで使用すると、環境の違いにより文字や画面はみ出し等の原因になることがあります。

### 3. 利益相反状況(COI)の開示について

スライド発表の**最初か最後**に利益相反自己申告に関するスライドを加えてください。

## ポスター発表者へのご案内

### 1. ポスター作成上のお願い

内容の表現は発表者の自由と致しますが、個人情報保護の観点に照らして問題となる可能性のある個人を特定できるような情報(患者イニシャルなど)が表示されないようご注意ください。約2m離れた位置からでも読める程度の大きさの文字を使用してください。次項に記載のパネルサイズ内に収まるよう作成してください。演題番号のみ事務局で作成しますので、タイトルは各自で作成をお願いいたします。

### 2. ポスター受付・掲示

ポスター受付は、ポスター会場(1階 多目的ホール)入り口付近に設置しております。受付時に、画鋏と発表者用リボンをお渡ししますので、着用をお願いします。

7時30分から8時30分までに、所定の場所に掲示してください。

### 3. 発表について

今回はポスターも口頭発表を行います。**発表5分、質疑応答2分**です。

セッション開始5分前にはポスターパネル前に待機してください。

時間になりましたら、座長の指示に従って発表してください。

ハウリングを考慮しマイクなしの予定です。マスク着用のうえ大きめの声でお願いします。

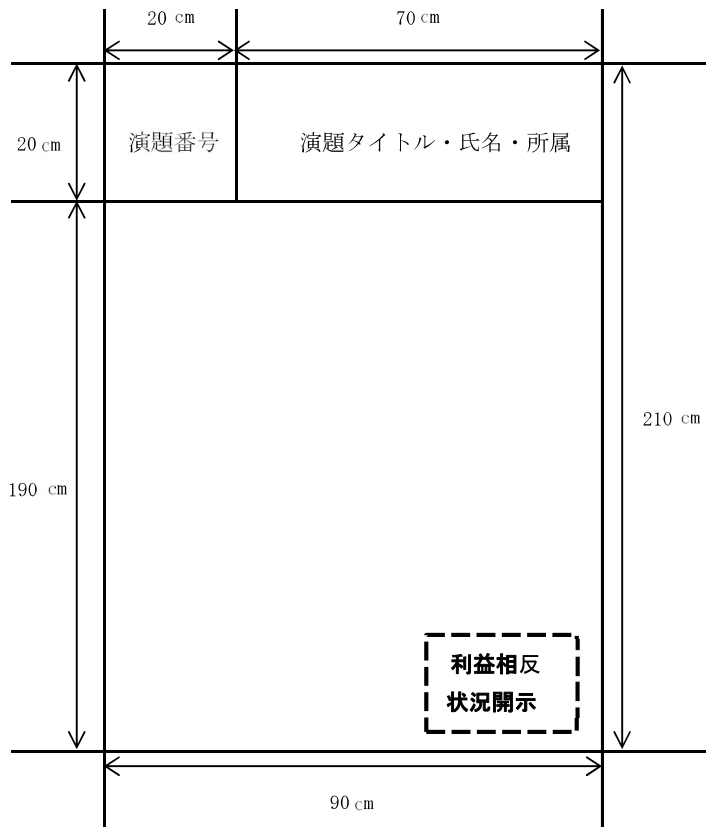
### 4. 利益相反状況（COI）の開示について

ポスターの**最後**に利益相反自己申告に関する情報を開示してください。

### 5. ポスター撤去時間

ポスターは掲示終了後11時20分より11時30分までの間に撤去をお願いします。12時以後も撤去されないポスターは、談話会事務局で処分させていただきます。

【ポスターパネルサイズ】



※ ポスターパネルはA3用紙が最大で12枚掲示できる大きさとなっております。



## 座長の方へのご案内

### 1. 口演

ご担当セッション開始予定時刻 20 分前までに、**2 階大ホール前の座長・演者受付にお越しください。**  
またご担当セッション開始予定時刻 10 分前には会場内右前方の次座長席にご着席ください。  
一般演題口演は発表 7 分質疑応答 2 分です。所定の時間で終了するようにご配慮お願いいたします。  
座長の先生は限られた時間内で発表が円滑に進むよう「質問を希望される参加者は口演の終了と同時にマイクの前にお並びください。座長の指名によりすぐに質問・討論を開始してください」とご指示ください。

### 2. ポスター

ご担当セッション開始予定時刻 20 分前までに、**2 階大ホール前の座長・演者受付にお越しください。**  
1 階多目的ホールのポスター会場前受付で座長用リボンをお受け取りください。  
またご担当セッションの開始予定時刻 5 分前には、座長用リボンをご着用の上、ご担当セッションのポスター前に待機してください。  
進行係はおりませんので、時間になりましたら、セッションを始めてください。  
ポスター発表は発表 5 分、質疑応答 2 分です。  
所定の時間内にセッションが終了するようご配慮お願いいたします

## 新型コロナウイルス感染症対策の取り組みについて

茨城県のガイドラインに従い収容定員の半数以下の参加人数でお願いしております。

新型コロナウイルス感染症拡散防止に伴い、『新しい生活様式』を実践していただき、下記項目を遵守くださるよう宜しくお願い申し上げます。

### 記

- 1, 開催日より過去2週間以内に発熱等の症状があった方、当日体調不良の方は参加をご遠慮下さい。
- 2, 3密（密集、密接、密閉）の回避をお願いします。
- 3, 会場にてパブリックスペース、各会場の入口等にアルコール消毒液を設置致します。手指の消毒をお願いいたします。
- 4, マスクの着用と手洗いの徹底をお願いします。
- 5, 毎時2回以上の、定期的な換気を行いますので、ご了承ください。
- 6, ソーシャルディスタンス（社会的距離）確保のため、通常時の50%に入場者数を制限致します。
- 7, 机や椅子のお持ち込みはご遠慮下さい。
- 8, 通常ご利用頂ける、館内に設置のソファやテーブルは、当面の間撤去させて頂いております。
- 9, 感染者が発生した場合の感染拡大防止を目的に、参加者全員の氏名・所属先を把握致しますので、事前に参加登録をされていない参加者の方は受付にお申し出ください。
- 10, 感染拡大防止のため、談話会当日に来場者全員の方が、“いばらきアマビエちゃん”に登録いただきますようご協力をお願いします。

第56回茨城人工透析談話会  
いばらきアマビエちゃん  
登録はこちら



## 【タイムテーブル】

会場	第1会場 (2階 大ホール)	第2会場 (1階 大会議室)	第3会場 (2階 中会議室)	ポスター会場 (1階 多目的ホール)
7:30				
8:00	開場 7:30~8:00 修正スライド受付	開場 7:30~8:00 修正スライド受付	開場 7:30~8:00 修正スライド受付	7:30~8:30 ポスター受付・掲示
8:30	7:30~11:30 参加総合受付			
	8:30 開会挨拶			
9:00	8:40~10:20 口演① O-1~O-10 看護師栄養士 理学療法士部門	8:40~10:20 口演② O-11~O-19 臨床工学技士 検査技師部門	8:40~10:20 口演③ O-20~O-24 医師部門	8:40~9:40 ポスター発表① P-1~P-8、P-9~P-13 ※看護部門および技士部門は 同時スタートです
10:00				9:40~10:40 ポスター発表② P-14~P-21、P-22~P-27 ※看護部門および技士部門は 同時スタートです
10:30	移動時間			
11:00	10:30~11:30 共催セミナー① 東京女子医科大学 血液浄化療法科 特任教授 土谷 健 先生	10:30~11:30 共催セミナー② 田尻ヶ丘病院 腎臓内科 鶴岡 秀一 先生	10:30~11:30 共催セミナー③ 吉祥寺あさひ病院 バスキュラーアクセス センター センター長 野口 智永 先生	10:40~11:20 ポスター閲覧
11:30				11:20ポスター撤去
12:00	移動時間			
12:30	11:40~12:40 特別講演 福島県立医科大学 腎臓高血圧内科講座 主任教授 風間 順一郎 先生			
12:40	表彰			
12:50	閉会挨拶			
13:00				
13:30	13:00~14:00 施設長会議			
14:00				

## 第 56 回 茨城人工透析談話会 プログラム

参加総合受付：7:30～11:30 2階 大ホール前

### 第 1 会場【2階 大ホール】

\*茨城県のガイドラインに従い大ホールの収容定員は通常の 1/2 席となります

修正スライド受付：7:30～8:00【2階 大ホール前】

開会挨拶：8:30 茨城人工透析談話会 会長 山縣 邦弘

口演① 看護師栄養士理学療法士部門：8:40～10:20 《0-1～0-10》

座長 木村 真理子（東京医科大学茨城医療センター）

座長 沼田 望（東京医科大学茨城医療センター）

0-1 リフレクションを取り入れたインシデント再発防止への取り組み

筑波麓仁会 筑波学園病院 看護部<sup>1)</sup> 診療部<sup>2)</sup>

○吉岡由美子（ヨシオカユミコ）<sup>1)</sup>、櫻井俊輔<sup>1)</sup>、久家久代<sup>1)</sup>、篠崎有希<sup>2)</sup>、  
加瀬田幸司<sup>2)</sup>、高田健治<sup>2)</sup>

0-2 運動支援による透析患者の身体機能と活動量の変化

大石内科クリニック

○大関寛子（オオセキヒロコ）、宮崎彩、清川栄美、大石明

0-3 認知症患者に対する腎代替療法選択の意思決定支援

筑波大学附属病院看護部<sup>1)</sup> 筑波大学腎臓内科<sup>2)</sup>

○山崎歩惟（ヤマザキアイ）<sup>1)</sup>、幕田祐子<sup>1)</sup>、高橋理恵<sup>1)</sup>、溝上君江<sup>1)</sup>、高橋純子<sup>1)</sup>、外山美紀<sup>1)</sup>、臼井俊明<sup>2)</sup>、斎藤知栄<sup>2)</sup>、山縣邦弘<sup>2)</sup>

- 0-4** 当院における患者フットセルフケア向上への取り組み  
健栄会守谷駅前クリニック  
○堤美代子（ツツミミヨコ）、田辺優樹、古澤友香、齊藤滝、坂井実加、竹宗美智子、上野智敏
- 0-5** 腎移植患者に対し腎代替療法に関するアンケート調査を試みて  
小美玉市医療センター 透析室  
○羽持亜里香（ハモチアリカ）、茅場一恵、檜山希美子、尾崎美智子、松浦さとみ、埜口武人、湯沢賢治
- 0-6** エコーガイド下サポート穿刺法・第2報  
～新人看護師にも好評！ナビ穿刺～  
医療法人一樹筑西腎クリニック 臨床検査部<sup>1)</sup> 看護部<sup>2)</sup> 臨床工学部<sup>3)</sup> 診療部<sup>4)</sup>  
○谷口敦男（ヤグチアツオ）<sup>1)</sup>、荻野幹大<sup>1)</sup>、宮尾利奈<sup>1)</sup>、野手成美<sup>2)</sup>、高橋順子<sup>2)</sup>、弓削真由美<sup>2)</sup>、菅原純子<sup>2)</sup>、千々和京介<sup>2)</sup>、小澤晶子<sup>2)</sup>、矢嶋寿章<sup>3)</sup>、鈴木幸恵<sup>3)</sup>、土田康博<sup>3)</sup>、今井麗華<sup>4)</sup>、赤井洋一<sup>4)</sup>
- 0-7** オープンフロアの透析室における感染対策の工夫  
水戸赤十字病院 看護部<sup>1)</sup> 腎臓内科<sup>2)</sup>  
○檜山梢（ヒヤマコズエ）<sup>1)</sup>、清水果織<sup>1)</sup>、宇田朋恵<sup>1)</sup>、金成尚子<sup>1)</sup>、中村太一<sup>2)</sup>
- 0-8** 透析チームスタッフへの検食実施について  
水戸赤十字病院 栄養課<sup>1)</sup> 看護部<sup>2)</sup> 臨床工学技師課<sup>3)</sup> 腎臓内科<sup>4)</sup>  
○岡純子（オカジュンコ）<sup>1)</sup>、宇田朋恵<sup>2)</sup>、大和田信子<sup>2)</sup>、清水果織<sup>2)</sup>、久光智子<sup>2)</sup>、金長寿雄<sup>3)</sup>、中村太一<sup>4)</sup>
- 0-9** 継続看護を目指した透析看護サマリーの改善  
水戸済生会総合病院 血液浄化センター  
○阿部小百合（アベサユリ）、久野紀子、安島千鶴、大河原朋美、矢城美保
- 0-10** 腎代替療法選択期にある患者の意思決定支援への看護  
株式会社日立製作所 日立総合病院 腎臓病・生活習病センター  
○箕輪翔太（ミノワショウタ）、村上真美

**共催セミナー①：2階 大ホール（10:30～11:30）**

**座長 小林 正貴 先生**

（医療法人青藍会 大場内科クリニック 院長）

## 『HIF-PHIの可能性と不確定要素』

東京女子医科大学 血液浄化療法科 特任教授

**土谷 健 先生**

（共催：アステラス製薬 株式会社）

**特別講演：2階 大ホール（11:40～12:40）**

**座長 山縣 邦弘 先生**

（筑波大学医学医療系腎臓内科学 教授）

## 『オルケちゃんを考える

## 災害医療とCKD-MBD』

福島県立医科大学 腎臓高血圧内科学講座 主任教授

**風間 順一郎 先生**

（共催：協和キリン株式会社）

**優秀演題表彰：12:40 茨城人工透析談話会 会長**

筑波大学医学医療系腎臓内科学 教授 山縣 邦弘

**閉会挨拶：12:50 当番幹事**

東京医科大学茨城医療センター 腎臓内科 教授 平山 浩一

## 第2会場【1階 大会議室】

修正スライド受付：7:30～8:00【1階 大会議室前】

口演② 臨床工学技士、検査技師部門：08:40～10:20《0-11～0-19》

座長 仲本 敏之(東京医科大学茨城医療センター)

座長 長谷川 明宏(東京医科大学茨城医療センター)

### 0-11 透析室内の騒音環境を把握し改善対策に関する考案

医療法人明厚会大石内科クリニック

○城本聖矢(シロモトセイヤ)、大塚克幸、山口宏文、盛岡稔、大石明

### 0-12 ACT 測定装置 CA-300 とアクタライクミニⅡにおける機種間誤差に関する検討

医療法人虹嶺会土浦ベリルクリニック<sup>1)</sup>、つくば国際大学医療保健学部医療技術学科<sup>2)</sup>

○及川輝(オйкаワアキラ)<sup>1)</sup>、高橋いづみ<sup>1)</sup>、増本剛<sup>1)</sup>、野村真由美<sup>1)</sup>、関貴弘<sup>1)</sup>、林一誠<sup>1)</sup>、森優<sup>1)</sup>、小高以直<sup>1)</sup>、山田幸太<sup>1)</sup>、中原毅<sup>2)</sup>

### 0-13 東レ社製 PMF-21A とニプロ社製 MFX-21SW eco の性能評価

社会医療法人若竹会つくばセントラル病院 臨床工学科<sup>1)</sup> 腎臓内科<sup>2)</sup>

○松田拓也(マツダタクヤ)<sup>1)</sup>、並木暢也<sup>1)</sup>、中山裕一<sup>1)</sup>、金子洋子<sup>2)</sup>

### 0-14 ヘモダイアフィルタ MFX-25SW の性能評価

セントラル腎クリニック龍ヶ崎<sup>1)</sup>、(社医)若竹会つくばセントラル病院臨床工学科<sup>2)</sup>、(社医)若竹会つくばセントラル病院腎臓内科<sup>3)</sup>

○坂本彩香(サカモトアヤカ)<sup>1)</sup>、若宮健太<sup>1)</sup>、山崎雄太<sup>1)</sup>、葛西紘司<sup>1)</sup>、松崎あゆみ<sup>1)</sup>、中山裕一<sup>2)</sup>、金子洋子<sup>3)</sup>

### 0-15 持続的血液ろ過透析時の外気温及び設定条件が返血温度に与える影響

JA とりで総合医療センター 臨床工学部<sup>1)</sup> 同腎臓内科<sup>2)</sup>

○押止政徳(オシトメマサノリ)<sup>1)</sup>、沼田陽介<sup>1)</sup>、小川大輔<sup>1)</sup>、高島賢治<sup>1)</sup>、前田益孝<sup>2)</sup>

### 0-16 COVID-19 による院内感染を契機とした感染対策

JA とりで総合医療センター 臨床工学部<sup>1)</sup> 同腎臓内科<sup>2)</sup>

○竹下彪我(タケシタヒュウガ)<sup>1)</sup>、高島賢治<sup>1)</sup>、前田益孝<sup>2)</sup>

**0-17** 血液浄化装置 TR-2020 の加温器性能評価

総合病院土浦協同病院 臨床工学部

○永井裕士(ナガイユウシ)、田切恭平、倉持龍彦、柳瀬洋一、黒須唯之、細川正浩

**0-18** 血液透析患者の口腔管理向上に向けて 医科歯科連携手帳使用の経験

医療法人明厚会 大石内科クリニック

○土田泰子(ツチダヤスコ)、藤井純子、後藤敦子、清川栄美、大石明

**0-19** ヘパリン量の減量を試みて

日本赤十字社水戸赤十字病院 臨床工学技術課<sup>1)</sup> 腎臓内科<sup>2)</sup>

○佐藤滉祐(サトウコウスケ)<sup>1)</sup>、滑川悠紀<sup>1)</sup>、小崎敦子<sup>1)</sup>、金長寿雄<sup>1)</sup>、中村太一<sup>2)</sup>

**共催セミナー②：1階 大会議室 (10:30～11:30)**

**座長 戸田 孝之 先生**

(土浦協同病院 腎臓内科 部長)

**『変わりつつある腎性貧血の診断と治療』**

**田尻ヶ丘病院 腎臓内科**

**鶴岡 秀一 先生**

(共催：田辺三菱製薬株式会社)



### 第3会場【2階 中会議室】

修正スライド受付：7:30～8:00【2階 中会議室前】

口演③ 医師部門：08:40～10:20《0-20～0-24》

座長 高田 健司（筑波学園病院）

座長 下畑 誉（東京医科大学茨城医療センター）

- 0-20** 5-FU 投与により著明な高 NH<sub>3</sub> 血症と乳酸アシドーシスを生じた一例  
社会医療法人若竹会つくばセントラル病院 腎臓内科<sup>1)</sup> 消化器内科<sup>2)</sup>  
○山木謙太郎（ヤマキケンタロウ）<sup>1)</sup>、金子洋子<sup>1)</sup>、上野卓教<sup>2)</sup>
- 0-21** 血液透析を離脱し得た分娩合併症に伴い発症した急性腎皮質壊死の1例  
筑波大学附属病院 腎臓内科  
○木村優香（キムラユカ）、原田拓也、秋山知希、石井龍太、角田亮也、臼井俊明、甲斐平康、森戸直記、間瀬かおり、臼井丈一、齋藤知栄、山縣邦弘
- 0-22** 抗ドナー抗体陽性生体腎移植の3例  
柏厚生総合病院・外科<sup>1)</sup>、国立病院機構水戸医療センター・外科<sup>2)</sup>、レシピエント移植コーディネーター<sup>3)</sup>  
○小崎浩一（コザキコウイチ）<sup>1) 2)</sup>、小林仁存<sup>2)</sup>、米山智<sup>2)</sup>、仲宮優子<sup>3)</sup>
- 0-23** タバチエシャントの閉塞から短期間で腹膜透析に移行した症例  
土浦ベリルクリニック<sup>1)</sup>、長浜市立湖北病院 泌尿器科<sup>2)</sup>  
○森優（モリマサル）<sup>1)</sup>、林一誠<sup>1)</sup>、小高以直<sup>1)</sup>、山田幸太<sup>1)</sup>、野村武史<sup>2)</sup>、納谷佳男<sup>2)</sup>
- 0-24** 鎖骨下静脈狭窄によるシャント肢腫脹を造影 CT で診断し、PTA で加療を行なった例  
医療法人社団常仁会 牛久愛和総合病院 腎臓内科<sup>1)</sup>、医療法人社団 常仁会 牛久愛和総合病院 放射線科<sup>2)</sup>、公益財団法人 筑波メディカルセンター病院 循環器内科<sup>3)</sup>  
○樋口貴士（ヒグチタカシ）<sup>1)</sup>、石津隆<sup>1)</sup>、松永恒明<sup>1)</sup>、楊川堯基<sup>1)</sup>、山添真治<sup>2)</sup>、相原英明<sup>3)</sup>

**共催セミナー③：2階 中会議室（10:30～11:30）**

**座長 植田 敦志 先生**

（日立製作所 日立総合病院 腎臓内科 主任医長）

**『超音波ガイド下 PTA の概要』**

**吉祥寺あさひ病院 バスキュラーアクセスセンター長**

**野口 智永 先生**

（共催： グランメイト株式会社）

## ポスター会場 【1階 多目的ホール】

会場掲示用ポスター受付：7:30～8:30 【1階 多目的ホール前】

ポスター①：8:40～9:40

座長 小野寺 美和（ひたち野うしく腎クリニック）

### P-1 当院における透析中の運動療法の取り組み

医療法人社団興明会つくば腎クリニック

○鈴木遼（スズキハルカ）、鈴木知美、田原莉奈、山田哲夫、阿部吉正、井上貴博

### P-2 両足背難治性胼胝潰瘍がある患者へのアプローチ～セルフケア能力の向上をめざして～

社会医療法人若竹会 つくばセントラル病院 腎センター<sup>1)</sup> 腎臓内科<sup>2)</sup>

○荒井和美（アライカズミ）<sup>1)</sup>、山下礼子<sup>1)</sup>、山本志津子<sup>1)</sup>、金子洋子<sup>2)</sup>

### P-3 採血検査前の通知による透析患者の意識変化

健心会岩本クリニック

○中山咲紀（ナカヤマサキ）、上野真美、藤枝優子、青木りえ子、黒澤知加子、佐藤佐江子、岩本俊輔、岩本均

### P-4 手指消毒の実態と習慣化へ向けての取り組み

医療法人社団常仁会牛久愛和総合病院 透析センター 看護師<sup>1)</sup> 腎臓内科<sup>2)</sup>

○大谷佳子（オオヤヨシコ）<sup>1)</sup>、高木奈穂美<sup>1)</sup>、佐野真理恵<sup>1)</sup>、山岸亘<sup>1)</sup>、稲葉浩行<sup>1)</sup>、楊川堯基<sup>2)</sup>、石津隆<sup>2)</sup>

### P-5 当院における新型コロナウイルス感染症対策について

医療法人博愛会菊池内科クリニック 透析室

○飯塚祐介（イイツカユウスケ）、青木佳世子、加藤木美栄

### P-6 当院糖尿病患者におけるセマグルチドの使用経験

（医）秀仁会 川島クリニック

○瀧口有紀子（タキグチ ユキコ）、西野恭子、真鍋香、陶山友美、落合莉子、西山奈緒美、梶山博司、川島玲、川島秀雄

**P-7 腎性貧血治療薬 バダデュスタットとダプロデュスタットの比較検討**

(医) 秀仁会 川島クリニック

○星野忠敦 (ホシノタダアツ)、佐川詩織、渡邊紀子、川島玲、川島秀雄

**P-8 当院慢性血液透析患者におけるイバブラジンの有用性の検討**

(医) 秀仁会 川島クリニック

○小林幸枝 (コバヤシユキエ)、星野忠敦、西山奈緒美、梶山博司、川島玲  
川島秀雄

**ポスター① : 8:40~9:40**

**座長 高橋 大介 (東京医科大学茨城医療センター)**

**P-9 小児における CHDF の安全性への対策**

筑波大学附属病院 臨床工学部<sup>1)</sup> 麻酔科<sup>2)</sup> 心臓血管外科<sup>3)</sup> 腎臓内科<sup>4)</sup>

○大久保龍 (オオクボリュウ)<sup>1)</sup>、名倉正明<sup>1)</sup>、古垣達也<sup>1)</sup>、山本純偉<sup>1) 2)</sup>、  
徳永千穂<sup>1) 3)</sup>、臼井俊明<sup>4)</sup>、斎藤知栄<sup>4)</sup>、山縣邦弘<sup>4)</sup>

**P-10 当院での下肢潰瘍患者に対するレオカーナ使用経験**

医療法人社団興明会つくば腎クリニック 医療部門臨床工学部

○伊藤祐太 (イトウユウタ)、阿部吉正、田原莉奈、鈴木知美、井上貴博

**P-11 透析シャント血管のエコーガイド下穿刺の成否にかかわる因子の検討**

健栄会守谷駅前クリニック 臨床工学部

○中野幸介 (ナカノコウスケ)、佐々木光司、小松裕輔、鈴木健太、神谷勇、  
上野智敏

**P-12 予期せぬ装置トラブルの経験**

(医) 一樹筑西腎クリニック 臨床工学部<sup>1)</sup>、事務部<sup>2)</sup>、看護部<sup>3)</sup>、臨床検査部<sup>4)</sup>、診療部<sup>5)</sup>

○土田康博 (ツチダヤスヒロ)<sup>1)</sup>、市川友梨奈<sup>1)</sup>、野原大司<sup>1)</sup>、瀧田孝明<sup>1)</sup>、  
大島敬<sup>1)</sup>、石橋賢一<sup>1)</sup>、大木伸芳<sup>1)</sup>、矢嶋寿章<sup>1)</sup>、鈴木幸恵<sup>1)</sup>、杉山めぐみ<sup>2)</sup>、  
小澤晶子<sup>3)</sup>、伊藤結子<sup>3)</sup>、谷口敦男<sup>4)</sup>、今井麗華<sup>5)</sup>、赤井洋一<sup>5)</sup>

**P-13 当院における新型コロナウイルス感染予防対策についての現状**

(医) 一樹筑西腎クリニック 臨床工学部<sup>1)</sup>、事務部<sup>2)</sup>、看護部<sup>3)</sup>、臨床検査部<sup>4)</sup>、診療部<sup>5)</sup>

○土田康博 (ツチダヤスヒロ)<sup>1)</sup>、市川友梨奈<sup>1)</sup>、野原大司<sup>1)</sup>、瀧田孝明<sup>1)</sup>、  
大島敬<sup>1)</sup>、石橋賢一<sup>1)</sup>、大木伸芳<sup>1)</sup>、矢嶋寿章<sup>1)</sup>、鈴木幸恵<sup>1)</sup>、杉山めぐみ<sup>2)</sup>、  
小澤晶子<sup>3)</sup>、伊藤結子<sup>3)</sup>、谷口敦男<sup>4)</sup>、今井麗華<sup>5)</sup>、赤井洋一<sup>5)</sup>

## ポスター② : 9:40～10:40

### 座長 小松崎 真理子 (ひたち野うしく腎クリニック)

- P-14** 当院における新型コロナウイルス感染症の対策と現状報告  
医仁会 渡邊クリニック  
○増山敬子 (マスマケイコ)、野口玉枝、青木順子、根本喜世美、田村紀子、渡邊めぐみ、渡邊仁
- P-15** 当院における災害対策への取り組み～NTT の災害用伝言ダイヤル171を利用して～  
(医) 愛和会 前田病院  
○沼田佐代美 (ヌマタサヨミ)、堀米好江、鈴木真奈実、内田奈緒子、関野恵、青野雅司、山田三千子、根本あゆみ、堀井さおり、津田信子、前田伸樹
- P-16** 当クリニックにおける COVID-19 感染対策の現状  
虹の会にへいなかよしクリニック 透析科  
○柳堀麻美 (ヤナギホリアサミ)、石橋清美、二瓶雅代、二瓶実
- P-17** 看護師によるエコーを用いたシャント管理  
医療法人虹の会にへいなかよしクリニック 看護科<sup>1)</sup>、医療法人虹の会にへいなかよしクリニック 内科<sup>2)</sup>  
○山内政幸 (ヤマウチマサユキ)<sup>1)</sup>、柳堀麻美<sup>1)</sup>、樋口奨<sup>1)</sup>、石橋清美<sup>1)</sup>、二瓶実<sup>2)</sup>、二瓶雅代<sup>2)</sup>
- P-18** 当院における透析中運動療法の報告と今後の課題  
虹嶺会 土浦ベルルクリニック  
○鈴木さやか (スズキサヤカ)、人見美貴、倉持陽子、林一誠、森優、小高以直、山田幸太
- P-19** 特別訪問看護サービスを利用した血糖管理不良血液透析患者の一例  
青藍会大場内科クリニック 看護部<sup>1)</sup> 腎臓内科<sup>2)</sup>  
○高橋夏希 (タカハシナツキ)<sup>1)</sup>、竹内剛<sup>1)</sup>、川田里美<sup>1)</sup>、鈴木百子<sup>1)</sup>、金成万里子<sup>1)</sup>、後藤達宏<sup>2)</sup>、黒澤美穂<sup>2)</sup>、大西央<sup>2)</sup>、小林正貴<sup>2)</sup>、大場正二<sup>2)</sup>

**P-20** 当院維持透析患者の二次性副甲状腺機能亢進症に対するウパシカルセトナトリウム水和物の使用経験

(医) 秀仁会 川島クリニック

○高橋美知子 (タカハシミチコ)、小野君代、星野忠敦、大貫園絵、西山奈緒美、梶山博司、川島玲、川島秀雄

**P-21** 低A1b血症と管理栄養士介入の効果 第2報

(医) 秀仁会 川島クリニック

○菊池奈々花 (キクチナナカ)、及川広美、市毛佑佳、梶山博司、川島玲、川島秀雄

**ポスター② : 9:40~10:40**

**座長 根本 義章 (東京医科大学茨城医療センター)**

**P-22** COVID-19陽性患者・症例報告と取り組み~PCR法Ct値(Cycle Threshold)を用いての当院での指標~

医療法人一樹筑西腎クリニック 臨床検査部<sup>1)</sup> 臨床工学部<sup>2)</sup> 看護部<sup>3)</sup> 診療部<sup>4)</sup>

○荻野幹大 (オギノミキヒロ)<sup>1)</sup>、宮尾利奈<sup>1)</sup>、谷口敦男<sup>1)</sup>、矢嶋寿章<sup>2)</sup>、鈴木幸恵<sup>2)</sup>、土田康博<sup>2)</sup>、弓削真由美<sup>3)</sup>、菅原純子<sup>3)</sup>、千々和京介<sup>3)</sup>、小澤晶子<sup>3)</sup>、伊藤結子<sup>3)</sup>、今井麗華<sup>4)</sup>、赤井洋一<sup>4)</sup>

**P-23** 透析中の体液量変化についての検討-InBody-BWA (BWA) と InBody-S10 (S10) で比較~

医療法人社団医弘会かわしま内科クリニック

○上野幸司 (ウエノコウシ)、河西由香里、大山彩香、菊地孝典、白石武、吉村章、井上真、草野英二

**P-24** アクションカードの再検討と周知をするために

水戸済生会総合病院 臨床工学科

○宮川悠 (ミヤガワユウ)、平根佳典、石川淳也、木濟修、高橋千鶴、田口晴子、助川雄哉、佐藤昌俊、佐伯真之介、千ヶ崎賢司、大河原俊明、保坂悠、軽部千秋、清水弘樹、梶山雅生、関口愛理

**P-25** 手軽に作成できるエコー下穿刺練習キット

(医) 愛和会前田病院

○細川将太 (ホソカワショウタ)、大野賢介、青野雅司、猪股俊悟、関野恵辛硬訓、前田伸樹

**P-26 BCP に根ざした透析システムの構築**

医療法人茨腎会太田ネフロクリニック 技術部

○小嶋直幸（コジマナオユキ）、松本美笑子、平野三郎、寺門美希子、  
和地智昭、山中祐治、二階堂剛史、酒井伸一郎

**P-27 当院における VA 超音波検査の現状～日常管理から外来 VA エコーまで～**

株式会社日立製作所日立総合病院 臨床工学科<sup>1)</sup> 腎臓内科<sup>2)</sup>

○持地貴博(モチジタカヒロ)<sup>1)</sup>、関大輝<sup>1)</sup>、滝沢悠<sup>1)</sup>、佐藤崇<sup>1)</sup>、安藤知之<sup>1)</sup>、  
馬乗園伸一<sup>1)</sup>、明石尚樹<sup>1)</sup>、植田敦志<sup>2)</sup>